

令和3年12月吉日

小松伸夫 様

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より私ども山形大学無線研究会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度はご寄付を頂きまして、部員一同より心から御礼を申し上げます。

当団体は令和2年度より、数年ぶりとなるアマチュア無線活動の本格的な再開を目指して活動をして参りましたが、設備の多くが故障していたため無線活動の再開まで相当な時間と費用が掛かることを見込まれていました。そして、昨今の新型コロナウイルス感染症の煽りを受け、その活動に制限が掛かり先が見えない中での活動となりました。

そのような厳しい状況の中でも、部員同士で新しいアンテナ設備による運用再開の計画を行い、顧問の小坂哲夫先生と工学部長の中島健介先生より、設備・運営に関するご指導とご支援ご協力を頂きまして、11月の末に部室サークル棟からの無線運用を再開致しました。

この度のご寄付は、当団体の更なる発展と学術的な知識の発展および発信に係る活動において有効に活用させていただきたく存じます。ご期待に応えられるように日々努力して参りますので、今後ともご支援賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

甚だ略儀ではございますが、まずは書面にて御礼申し上げます。

末筆ではございますが、小松様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

敬具

山形大学無線研究会  
部員一同